



とちの木

No. 6

男鹿市立
弘戸小学校
令和5年9月1日
文責：小玉 和彦

【学校教育目標】 心豊かに たくましく 未来を拓く子どもの育成
～ やさしく かしこく たくましく ～

夏休み終了、前期後半へ突入！

夏休みは児童が家庭で過ごします。各家庭が子どもを温かく育ててくださったお陰で、本校の緊急電話は1回も鳴ることなく、元気に前期後半を迎えることができました。ありがとうございます。

夏休み明け集会では、3年〇〇〇〇さんが原稿を見ることなく、堂々と聞き手を意識しながら夏休みの思い出と前期後半の抱負を発表しました。夏休み明けから伝える力の育成に力を入れていこうと先生方で話し合ったところでしたので、全校のよいお手本になりました。



私の夏休みの思い出は二つあります。一つ目は男鹿の花火を見に行ったことです。花火が始まる前に貝殻を拾いました。巻き貝や白い貝殻を見つけることができてとてもうれしかったです。花火はいろいろな形がありました。とてもきれいでした。二つ目は、茨城のおばあちゃんの家に行ったことです。みんなでお墓参りに行ったり、いとこと遊んだりして楽しかったです。いとこたちとはなかなか会えないのでとてもうれしかったです。

夏休み明けの目標は泳げるようになることです。夏休み前は顔をつけるのもこわかったけど、だんだん潜れるようになって水にも慣れてきたので次は少しでも泳げるようになります。

また、郡市席書大会の表彰も行いました。入賞した児童を紹介します。

- | | |
|------|--|
| 硬筆 | 1年優秀賞：〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん |
| | 2年優秀賞：〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん |
| 毛筆半紙 | 3年銀賞：〇〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇〇さん 銅賞：〇〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇〇さん |
| | 4年金賞：〇〇〇〇〇〇さん |
| | 5年銀賞：〇〇〇〇〇〇さん 銅賞：〇〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇〇さん |
| | 6年銀賞：〇〇〇〇〇〇さん 銅賞：〇〇〇〇〇〇さん |
| 毛筆条幅 | 3年金賞：〇〇〇〇〇〇さん 銀賞：〇〇〇〇〇〇〇〇さん 銅賞：〇〇〇〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇〇〇〇さん |
| | 4年特賞：〇〇〇〇〇〇〇〇さん→夏休み中に開催された全県大会（条幅の部）に出場し銀賞受賞 |
| | 5年銀賞：〇〇〇〇〇〇〇〇さん |
| | 6年銅賞：〇〇〇〇〇〇〇〇さん |

夏休み中だから挑戦できたこと

夏休みは何歳になってもワクワクします。そのような気持ちになる理由の一つとして、「普段できないことに挑戦できる」ということが挙げられると考えます。本校の児童及び教職員は、普段できないどのようなことに挑戦したのでしょうか。

廃品回収

7月22日に廃品回収を行いました。右の写真は、小深見のふれあい創明館前での廃品回収の様子です。本校児童が回収の手伝いをしています。本校の学校経営の重点3(3)は「勤労意欲の向上と協働の喜びの醸成」です。学校での清掃活動や授業だけではなく、学校外でも写真のように、協働的に勤労している弘戸小の児童たちはとても立派だと思います。



オンライン学活

7月27～28日、8月18日の2回、弘戸小として初の試みであるオンライン学活に挑戦しました。右の写真は7月27日の6年生の学活における先生機の画面です。画面越しに、児童の様子や夏休みの生活の約束を確認しました。学校で授業ができなくなったとしても、今回の経験を生かしオンライン授業ができそうなことも確認できました。今後も効果的なツールとしてICTを活用していきます。



地域と連携

本校の学校経営の重点1(3)は「地域の教育力の活用」です。8月2日の午前、若美南保育園に校長、教頭、1年担任が訪問し、来年度入学予定の園児を中心に保育の様子を参観しました。就学前の様子を実際に参観できた貴重な機会となりました。

同日の午後、校長が学校・家庭・地域連携に関する研修会に希望参加しました。この研修では、本校の学校運営協議委員の伊藤睦子様が、パネリストとして弘戸小の放課後子ども教室について紹介してくださいました。本校の応援団になってくださる地域の皆様に感謝いたします。



【保育参観】



【中央が伊藤睦子様】

教職員も学ぶ

本校の学校経営の重点1(4)は「読書活動の充実」です。そこで、8月10日に生涯学習課社会教育・読書推進チームの方を講師に招き、研修会を開催しました。講師からは、休み時間に児童が図書室に殺到する県内のある小学校の取組が紹介され、大変参考になりました。また、毎年男鹿ライオンズクラブが寄贈してくださっている図書を、「男鹿ライオンズ文庫」というコーナーを作って貸出していることについて、お褒めの言葉をいただきました。

本校の研究主題は「自分の考えをもち、共に学び合う子どもの育成～『わかる』『できる』と実感できる算数科の指導を通して～」です。そこで、8月22日に県総合教育センターの指導主事を講師に招き、算数における主体的・対話的で深い学びについて研修会を開催しました。各学年ごとに様々なアイデアを提供していただき、児童に問いかける際のポイントを教えていただきました。

本校教職員が夏休み中に参加した研修や講演は合計32種類でした。児童に負けないように、これからも学び続ける教職員でありたいと思います。



【男鹿ライオンズ文庫】



【算数の研修の様子】



9月の主な予定

※諸事情により変更もあり得ることをご承知おきください。

日	曜	予 定
3	日	統合説明会（午後 本校体育館）
6	水	市郡教科等研修会 全校3校時限
8	金	6年ふるさと探訪（寒風山他）
12	火	6年校外学習（風車）
15	金	中央教育事務所教科等訪問 全校5校時限
18	月	敬老の日 開校記念日

日	曜	予 定
20	水	職員会議 全校5校時限 放課後子ども教室（民謡）
21	木	中央教育事務所長訪問（午後）
25	月	なべっこ準備集会
26	火	特別日課 代表委員会
27	水	クラブ⑦
29	金	全校マラソン大会&なべっこ